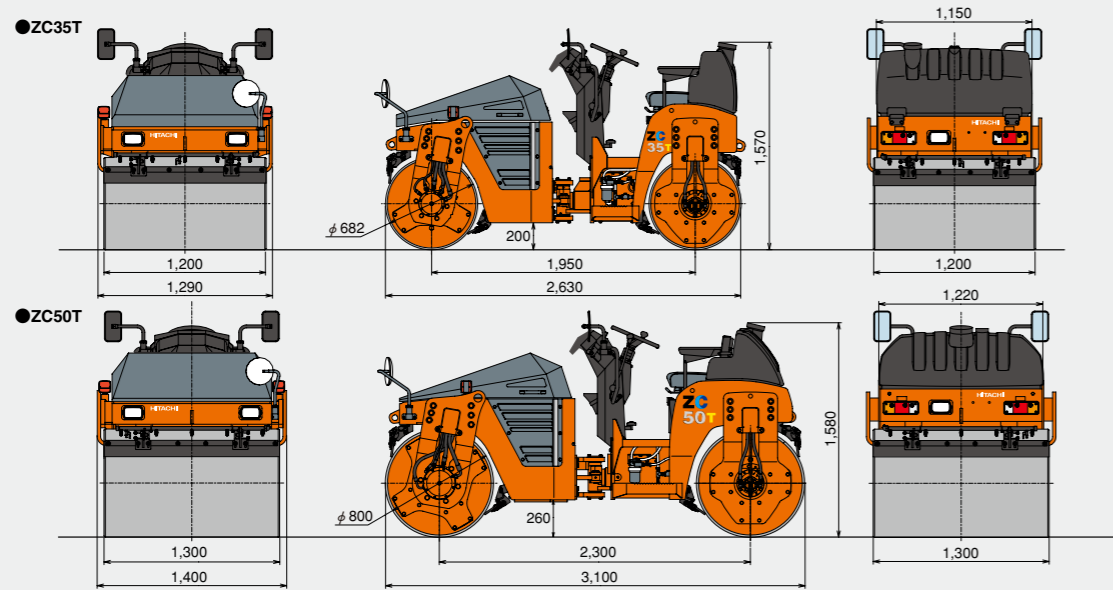


■寸法図

単位：mm



ZCシリーズ

HITACHI

ZC35T
ZC50T

■仕様

型式	ZC35T	ZC50T
運転質量	kg 3,060	kg 4,130
運転質量 (前輪)	kg 1,490	kg 2,030
運転質量 (後輪)	kg 1,570	kg 2,100
機械質量	kg 2,795	kg 3,755
静線圧 (前輪/後輪)	N/cm(kgf/cm) 122 (12.4) / 128 (13.1)	153 (15.6) / 158 (16.2)
動線圧 (前輪/後輪)	N/cm(kgf/cm) 293 (29.9) / 300 (30.6)	341 (34.8) / 347 (35.4)
振動装置		
振動数	Hz(vpm) 55 (3,300)	55 (3,300)
起振力	kN(kgf) 20.6 (2,100)	24.5 (2,500)
性能		
走行速度 高速/低速	km/h 12.0 / 9.0	10.0 / 8.0
回転半径	m 3.8	4.3
登坂能力	% (度) 49 (26)	42 (23)
エンジン		
名称	クボタ D1703-EDM	
形式	水冷3気筒渦流室式	
総行程容積 (総排気量)	L(cc) 1,647 (1,647)	
定格出力	kW/min ⁻¹ (PS/rpm) 22.1 / 2,400 (30.0 / 2,400)	
タンク容量		
燃料タンク (軽油)	L 50	50
散水タンク	L 190	300
排出ガス規制届出情報		
特定特殊自動車の車名及び型式	日立 ZC35T	日立 ZC50T
特定原動機の名称及び型式	クボタ D1703-EDM	クボタ D1703-EDM

〈注〉単位は、国際単位系 (SI) による表示です。() 内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。

■オプション品 ・凍結防止装置 ・ガードセンサ ・イモビキータンキー ・大容量バッテリー

安全に関するご注意

正しい操作と、周囲への思いやりは、安全作業の第一歩です。

ご使用の前に、必ず「取扱説明書」をよく読み、正しくお使いください。

- カタログに記載した内容は、予告なく変更することがあります。
- 掲載写真は、販売仕様と一部異なる場合があります。
- ローラの運転には「ローラの運転業務に係る特別教育」の受講が必要です。
- 道路走行の場合は「小型特殊自動車」免許取得者に限られます。



日立建機株式会社

東京都文京区後楽 2-5-1 〒112-8563
商品開発・建設システム事業部
☎ (03) 3830-8092
URL: <http://www.hitachi-kenki.co.jp>

株式会社日立建機カミーノ

山形県東根市大字若木字七窪 5600-1
☎ (0237) 48-2611
埼玉県草加市弁天 5-33-25
営業本部 ☎ (048) 931-2411

資格取得のご相談は (株)日立建機教習センターの教習所へ
教習センター ☎ (03) 3835-9241

お問い合わせは・・・

KR-JA036

10. 11 (SA / KA, MT₃)

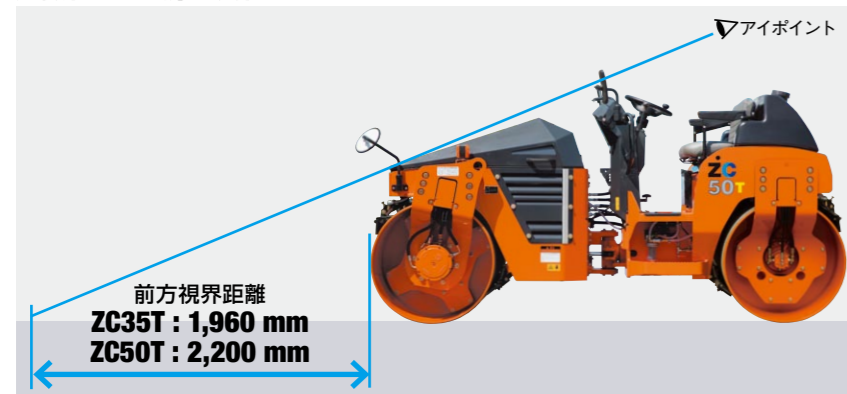
タンデム振動ローラ

- 型式: ZC35T / ZC50T
- エンジン定格出力: 22.1 kW (30.0 PS)
- 運転質量: ZC35T / 3,060 kg
ZC50T / 4,130 kg
- 締固め幅: ZC35T / 1,200 mm
ZC50T / 1,300 mm

オペレータの使いやすさにこだわり
さらに進化をとげた「振動ローラ ZCシリーズ」、誕生。



運転席からの良好な視界

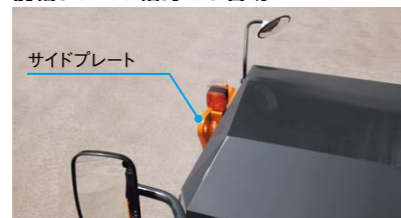


広々とした運転席前スペース



ハンドルとシートとの間隔を広げたため、立ち動作が容易です。

前輪ドラムの幅寄せが容易



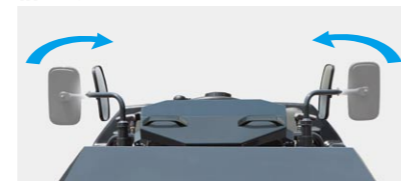
運転席から自然な姿勢でサイドプレートが視認できるので、前輪ドラムの幅寄せが容易に行えます。

前輪散水ノズル



5個のノズルを装備しました。

格納式サイドミラー



狭い場所での転圧時や回送時に、収納が楽に行えます。

ニュートラルエンジンスタート機構

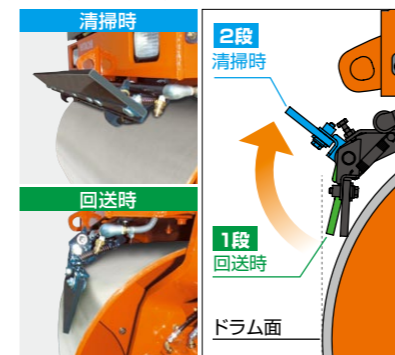
電気式パーキングブレーキが「ON」状態で前後進レバーが「N (中立)」でのみ、エンジンが始動します。

安全性を高めるブレーキシテム

前後進レバーに連動した油圧ブレーキ、電気式パーキングブレーキ、さらにペダル操作式の緊急停止ブレーキを標準装備しました。



2段跳ね上げ式スクレーパ



車体外側のスクレーパは、2段階に跳ね上がる構造です。

清掃時の位置に上げることで、ドラムやタイヤのメンテナンスが可能です。

回送時の位置では、ドラムとスクレーパとの間にすき間を設けることにより、スクレーパの摩耗を抑えます。また、スクレーパをドラム面の内側に納めることで、スクレーパを傷めないよう配慮しました。

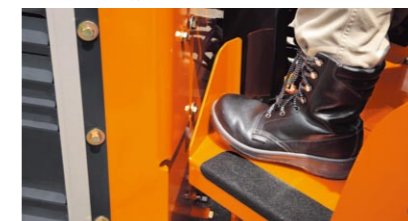
さらに、スクレーパの高さは摩耗した際に再調整 (25 mm間隔) でき、経済的です。

いたずらや劣化を防止するモニタカバー



駐車時のいたずらを防止するとともに、紫外線やほこりなどからモニタ・スイッチ類を保護します。モニタカバーは施錠が可能です。

つま先を保護する大型フットカバー

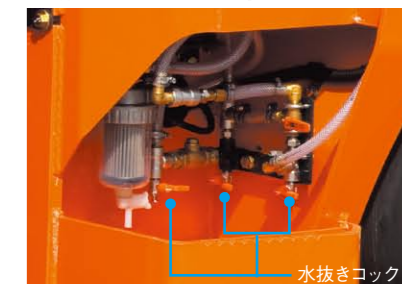


大型のフットカバーを採用。ハンドルを切った場合、万一のつま先の挟み込み事故を予防します。

大型書類入れ



水抜きが容易な散水装置



冬期の凍結を防止するため、散水ポンプやフィルタ、散水パイプなどからの水抜き操作を容易にしました。

配慮された環境性能

<p>■国土交通省 超低騒音型建設機械指定機 (申請中)</p> <p>低騒音エンジンの搭載と低騒音マフラ・低音構造などにより、稼働時の騒音を大幅に低減しました。</p> 	<p>■特定特殊自動車 排出ガス基準適合車</p> <p>NOx (窒素酸化物) や、PM (黒煙などの粒子状物質) 排出を抑えた低公害エンジンを搭載。日本のオフロード法 (特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律) をはじめ欧州 (EU)、北米 (EPA) の3次規制値もクリアしています。</p> 	<p>■リサイクルしやすい 鉄製カバー</p> 	<p>■樹脂製部材※に 材料名を表記</p>  <p>※100 g以上の部材に適用</p>
---	---	---	--